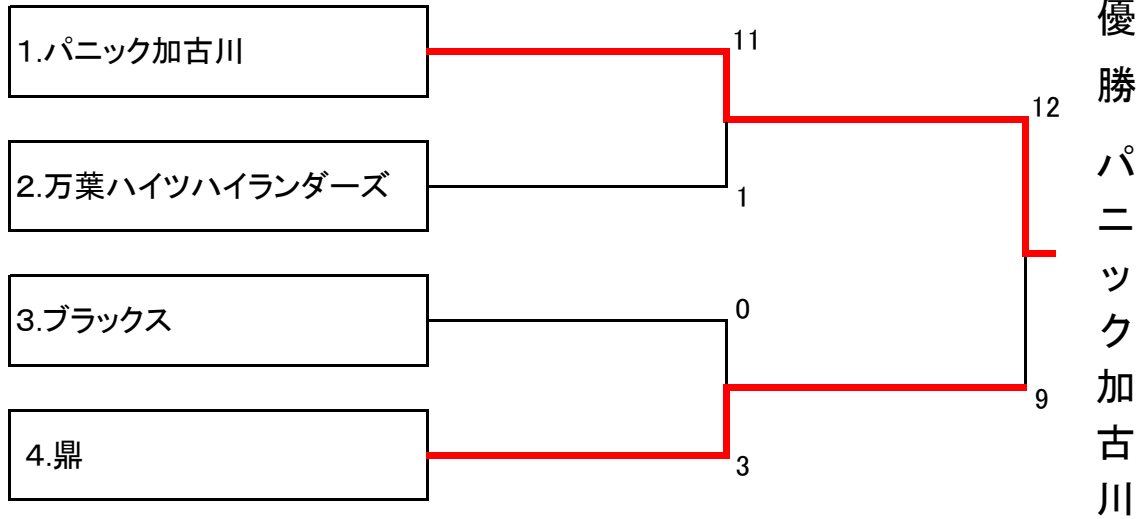


平成28年度 協会長杯争奪大会

平成 28 年 3 月 27 日
加古川両荘河川敷グラウンド

優勝 パニック加古川
準優勝 鼎
三位 万葉ハイツハイランダーズ
三位 ブラックス



1回戦	万葉ハイツハイランダーズ	0	1	0	0	4回コールド	1	徳田雄敏一折井克彦
	パニック加古川	6	2	2	1×		11	中本・吉岡一三村・中本

長打 先行
後攻 (本)木村聡志(三)竹中重夫・小林清人(二)佐藤智之・三村章博

1回戦	鼎	0	2	1	0	0	時間切れ	3	部原光也一西山卓馬
	ブラックス	0	0	0	0	0		0	0

長打 先行
後攻 (二)奥野浩平・山本 聡

決勝	鼎	0	4	3	2	0	時間切れ	9	山本真士一宮永隆雄
	パニック加古川	2	0	0	2	8×		12	吉岡秀峻一中本弥寿彦

長打 先行 (本)伊藤元朗(三)部原光也(二)奥野浩平
後攻 (本)中田雄図(二)井上章博・三村章博・吉岡秀峻

選評 パニック加古川大逆転サヨナラ勝ち

パニックは初回ヒット4本を絡めて幸先よく2点を先行した。鼎も2回の表四球と長短4本を集中させてあっさり4点を奪い逆転に成功した3・4回にも部原選手の三塁打、伊藤選手の本塁打等で5点を追加し鼎が試合を優位に進めていたがパニックも4回2点を返し5回の裏相手守備陣の乱れから四死球連続ヒットから4点を返し1点差まで迫りなお満塁から中田選手のサヨナラ満塁本塁打で試合を逆転しパニック加古川がサヨナラ勝ちを収めた。